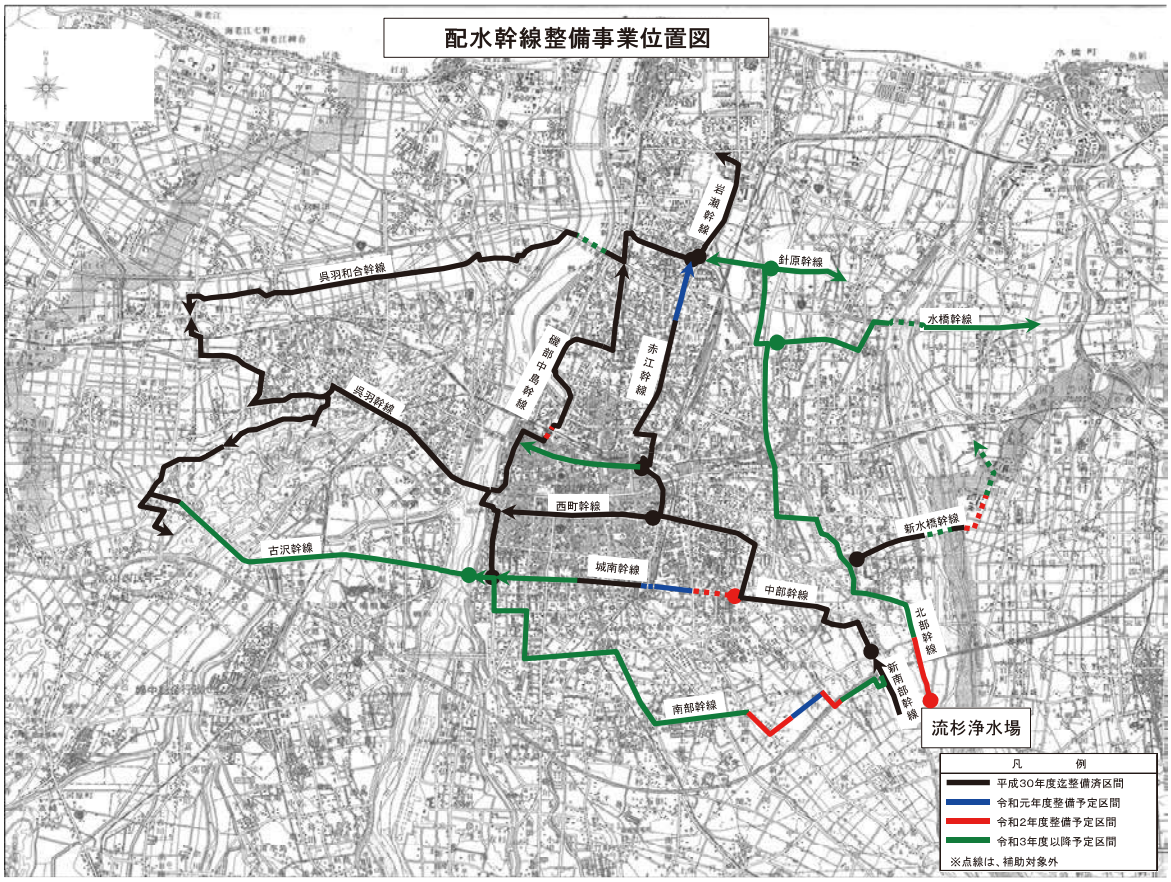
16　配水幹線整備事業の推進について

本市の水道事業において、配水幹線は水道水の安定供給を担う重要な基幹管路でありますが、近年は経年劣化等で老朽化が進み、漏水事故が発生していることから、計画的に更新を進めていく必要があります。

つきましては、引き続き安定給水を確保するとともに災害に強く、信頼性の高い配水システムの構築を図るため、**配水幹線整備事業が計画的かつ継続的に進められるよう事業費の確保**について格段の配慮をお願いします。

１	事業年度	平成２６年度～令和８年度	
２	総事業費	１８，８７７百万円	
３	事業概要	整備延長	５５．７ｋｍ
４	令和２年度事業費	整備延長	４．５ｋｍ　１，５５７百万円
		国庫支出金	３９８百万円
		企業債	５５４百万円
		自主財源	６０５百万円